

中小企業景況調査報告書

2025年7月～9月期

高知県商工会連合会

中小企業景況調査

[調査事項]

1. 調査対象

- (1) 調査対象地区
- | | | | | |
|-----|---------|------|------|------|
| 室戸市 | 香美市 | 大豊町 | 本山町 | 土佐地区 |
| いの町 | 春野 | 仁淀川町 | 中土佐町 | 津野町 |
| 梶原町 | 四万十市西土佐 | 三原村 | 大月町 | |
- (2) 調査企業数 150企業
- (3) 回答企業数 149企業 (回答率：99.3%)

2. 調査対象期間

2025年7月～9月期を対象とし、調査時点は2025年9月1日とする。

3. 調査方法

- (1) 商工会の職員による訪問面接調査
- (2) 調査対象地区は市町村人口規模を勘案して行い、
調査対象企業の抽出は業種、規模等有意選出法による。

4. 回答企業数の内訳

業 種	回答企業数	構成比 (%)
製 造 業	32	21.5
建 設 業	24	16.1
小 売 業	42	28.2
サービス業	51	34.2
合 計	149	100.0

注記 本報告書のD Iとは、ディフュージョン・インデックス（景気動向指数）の略で、各調査事項についての増加（上昇、好転、長期化）の企業割合と減少（低下、悪化、短期化）企業割合の差を示すものである。

Ⅰ．産業全体の景況概要

○商工会地域における今期（2025年 7月～ 9月期）の状況

[製 造 業]

(D I 値)

期 項目	2025年 4月～ 6月	2025年 7月～ 9月	対 前 期 比
売 上 額	3.1	6.3	3.2ポイント上昇
採 算	△ 18.7	△ 18.8	0.1ポイント下降
資 金 繰 り	△ 15.7	△ 18.7	3.0ポイント下降

[建 設 業]

(D I 値)

期 項目	2025年 4月～ 6月	2025年 7月～ 9月	対 前 期 比
完 成 工 事 額	△ 41.6	△ 45.9	4.3ポイント下降
採 算	△ 41.6	△ 37.5	4.1ポイント上昇
資 金 繰 り	△ 12.5	△ 8.3	4.2ポイント上昇

[小 売 業]

(D I 値)

期 項目	2025年 4月～ 6月	2025年 7月～ 9月	対 前 期 比
売 上 額	△ 21.4	△ 35.7	14.3ポイント下降
採 算	△ 31.0	△ 19.5	11.5ポイント上昇
資 金 繰 り	△ 9.6	△ 9.7	0.1ポイント下降

[サービス業]

(D I 値)

期 項目	2025年 4月～ 6月	2025年 7月～ 9月	対 前 期 比
売 上 額	0.0	9.8	9.8ポイント上昇
採 算	△ 2.0	△ 14.0	12.0ポイント下降
資 金 繰 り	△ 14.0	△ 9.8	4.2ポイント上昇

○来期見通し(2025年10月～12月期)

(D I 値)

区分 業種	売 上 額 完 成 工 事 額	採 算	資 金 繰 り
製 造 業	22.6	0.0	△ 18.8
建 設 業	△ 29.2	△ 33.3	△ 25.0
小 売 業	△ 21.5	△ 14.3	0.0
サ ー ビ ス 業	△ 2.0	△ 10.0	△ 6.0

2. 産 業 別 景 況

製造業の動向

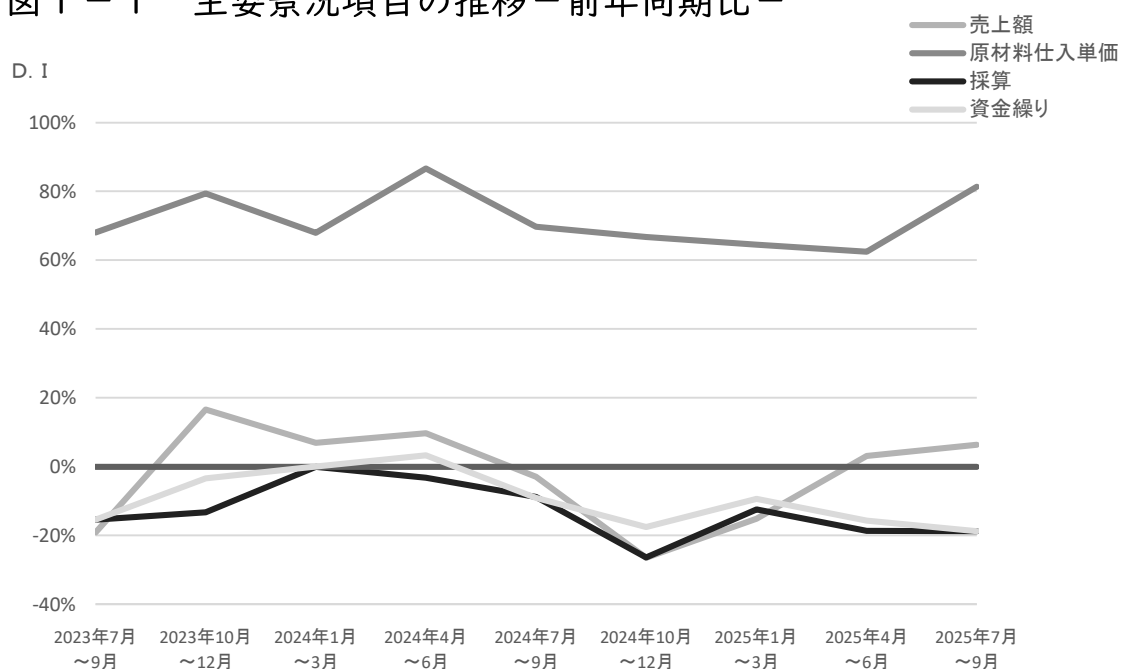
○主要景況項目から見た概要

- ・ 売上額DI値は、3.1→6.3と3.2ポイント上昇
(同全国値は、△8.5→△8.0と0.5ポイント上昇)
- ・ 採算DI値は、△18.7→△18.8と0.1ポイント下降
(同全国値は、△22.9→△21.9と1.0ポイント上昇)
- ・ 資金繰りDI値は、△15.7→△18.7と3.0ポイント下降
(同全国値は、△15.5→△15.8と0.3ポイント下降)

今期は、売上額DIでプラス幅が拡大し、採算DIと資金繰りDIでマイナス幅が拡大した。

来期は、売上額DIでプラス幅が拡大し、採算DIでマイナスがゼロとなり、資金繰りDIでマイナス幅の拡大が見込まれる。

図 1 - 1 主要景況項目の推移－前年同期比－



項目 \ 期	2024年4月～6月	2024年7月～9月	2024年10月～12月	2025年1月～3月	2025年4月～6月
売 上 額	9.7	△ 3.0	△ 26.5	△ 15.2	3.1
原材料仕入単価	86.7	69.7	66.7	64.5	62.5
採 算	△ 3.2	△ 8.8	△ 26.4	△ 12.5	△ 18.7
資 金 繰 り	3.3	△ 9.1	△ 17.6	△ 9.4	△ 15.7

図 1 - 2 売上額の状況－前年同期比－

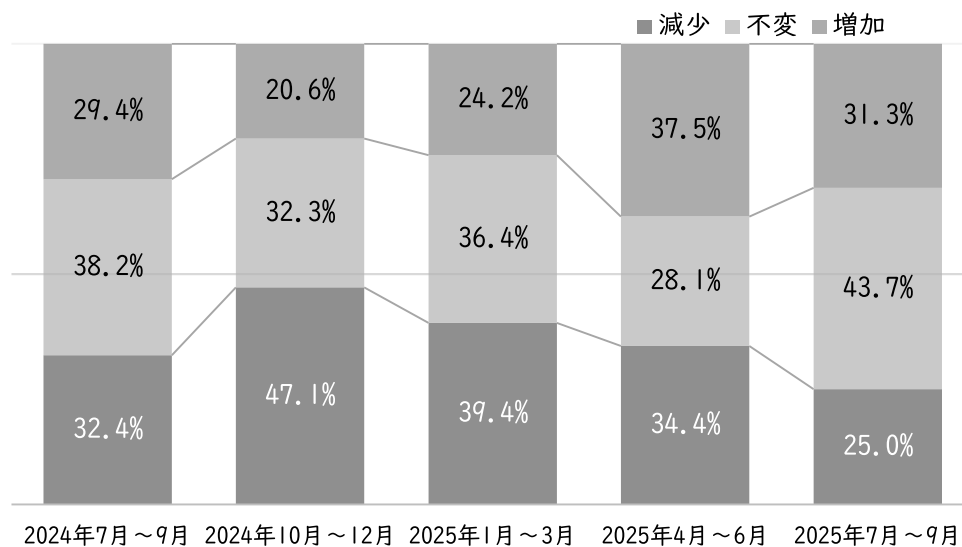


図 1 - 3 採算の状況－前年同期比－

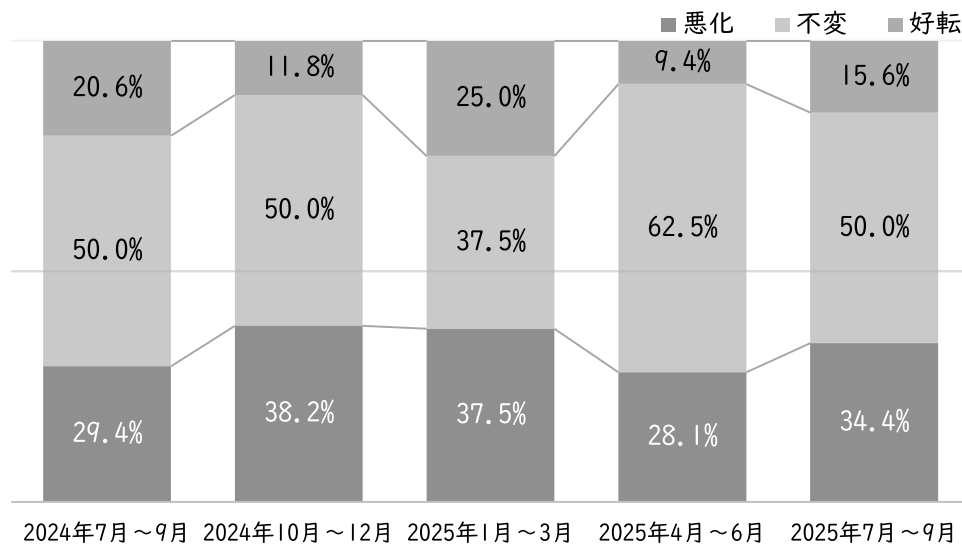
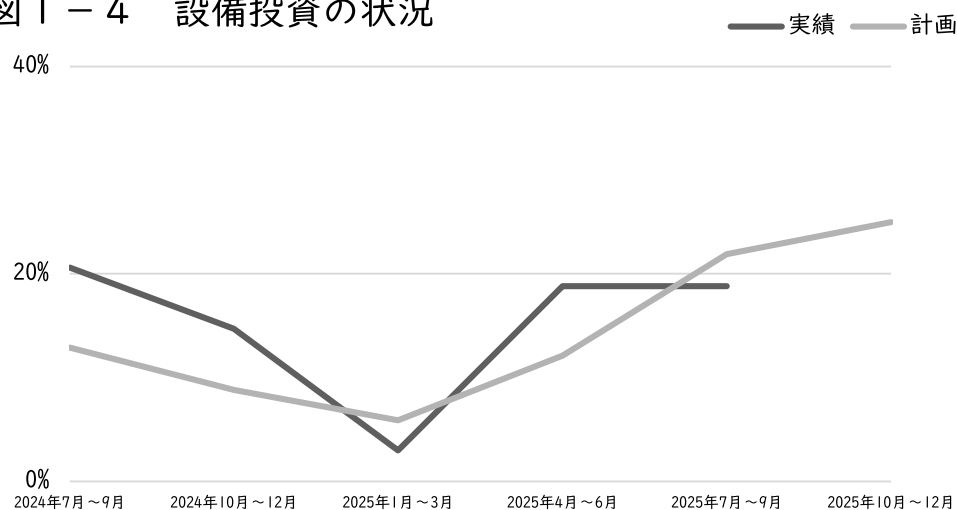


図 Ⅰ－４ 設備投資の状況



(計画)

図 Ⅰ－５ 経営上の問題点の状況（１位と１位～３位）

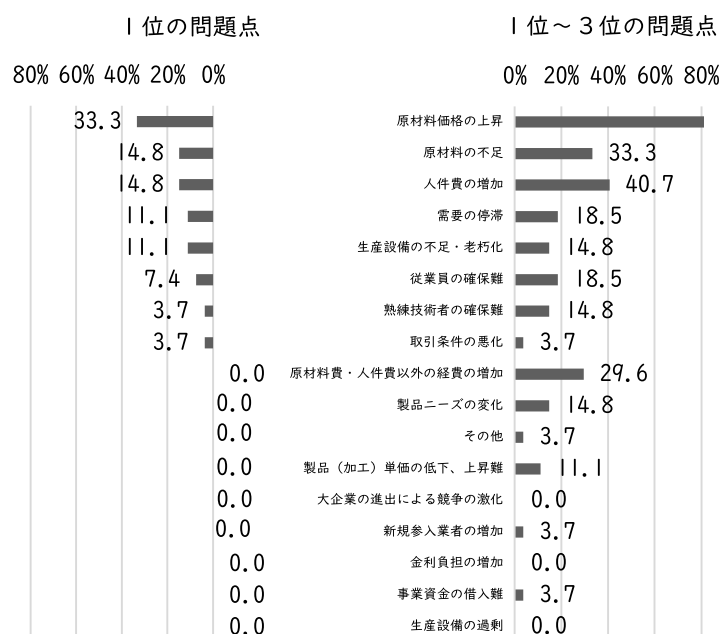


図 Ⅰ－６ 経営上の問題点の推移
（１位の問題点・上位５つ）

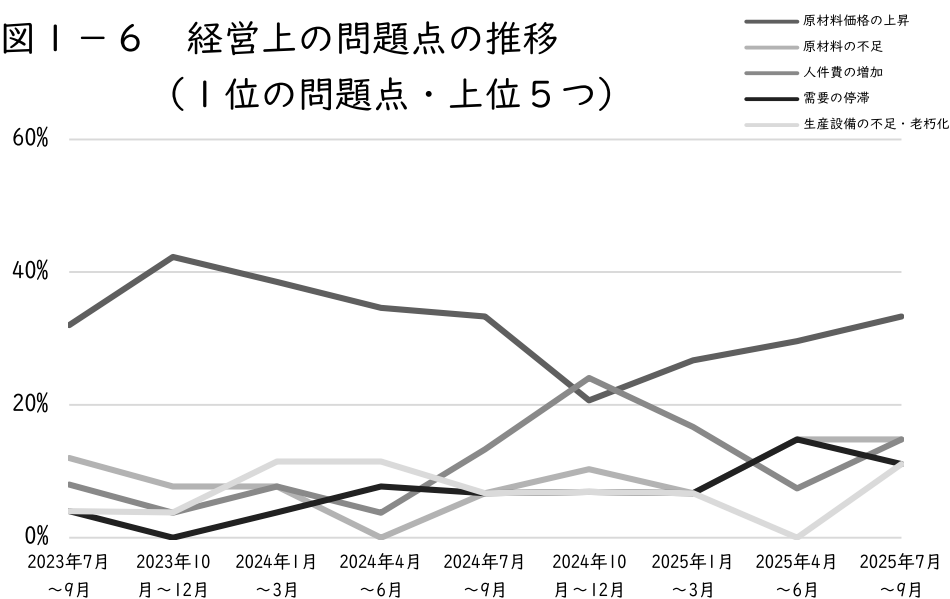


図 Ⅰ－ 7 売上額の状況－前年同期比－

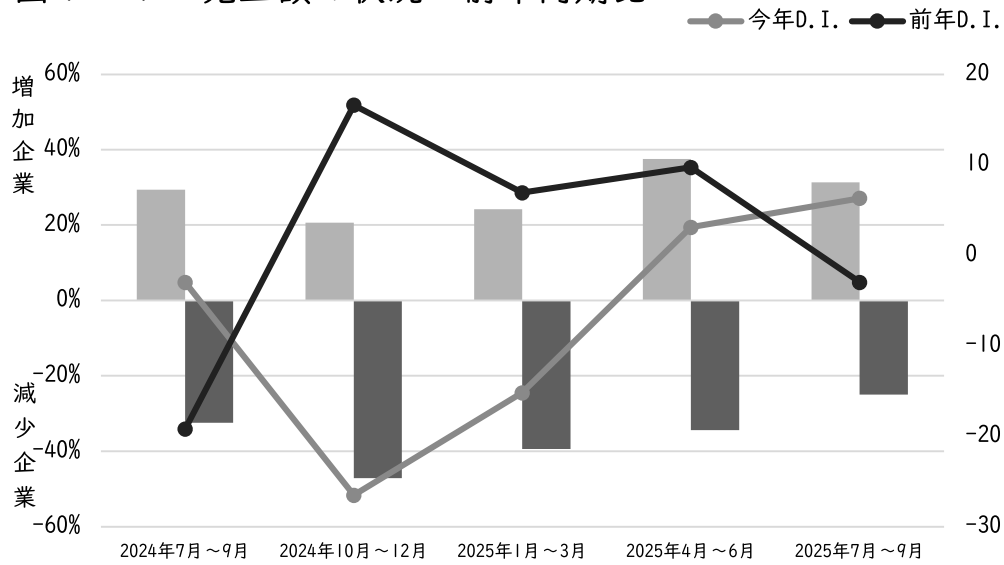
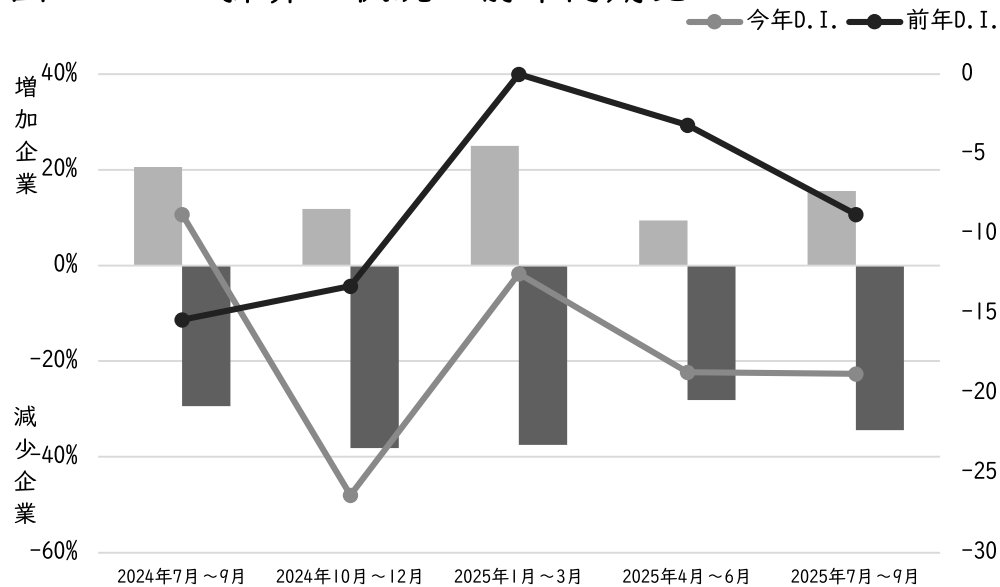


図 Ⅰ－ 8 採算の状況－前年同期比－



建設業の動向

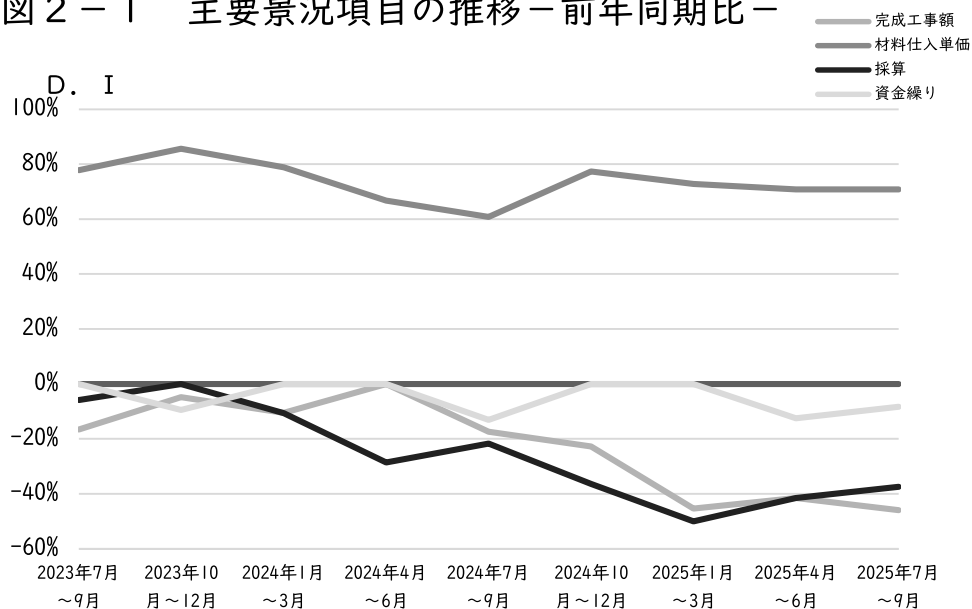
○主要景況項目から見た概要

- ・ 完成工事額DI値は、 $\Delta 41.6 \rightarrow \Delta 45.9$ と4.3ポイント下降
(同全国値は、 $\Delta 11.7 \rightarrow \Delta 10.6$ と1.1ポイント上昇)
- ・ 採算DI値は、 $\Delta 41.6 \rightarrow \Delta 37.5$ と4.1ポイント上昇
(同全国値は、 $\Delta 20.3 \rightarrow \Delta 21.6$ と1.3ポイント下降)
- ・ 資金繰りDI値は、 $\Delta 12.5 \rightarrow \Delta 8.3$ と4.2ポイント上昇
(同全国値は、 $\Delta 6.0 \rightarrow \Delta 7.4$ と1.4ポイント下降)

今期は、完成工事額DIでプラス幅が拡大し、採算DIと資金繰りDIでマイナスが縮小した。

来期は、完成工事額DIと採算DIでマイナス幅が縮小し、資金繰りDIでマイナス幅の拡大が見込まれる。

図 2 - 1 主要景況項目の推移－前年同期比－



項目 \ 期	2024年4月～6月	2024年7月～9月	2024年10月～12月	2025年1月～3月	2025年4月～6月
売上額	0.0	$\Delta 17.4$	$\Delta 22.8$	$\Delta 45.4$	$\Delta 41.6$
原材料仕入単価	66.7	60.9	77.3	72.8	70.8
採算	$\Delta 28.6$	$\Delta 21.7$	$\Delta 36.4$	$\Delta 50.0$	$\Delta 41.6$
資金繰り	0.0	$\Delta 13.1$	0.0	0.0	$\Delta 12.5$

図 2 - 2 完成工事額の状況－前年同期比－

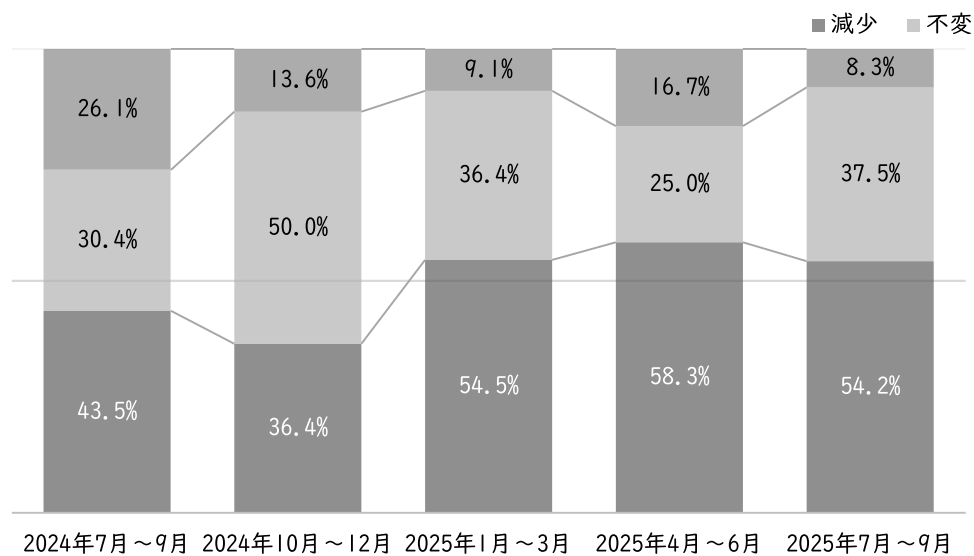


図 2 - 3 採算の状況－前年同期比－

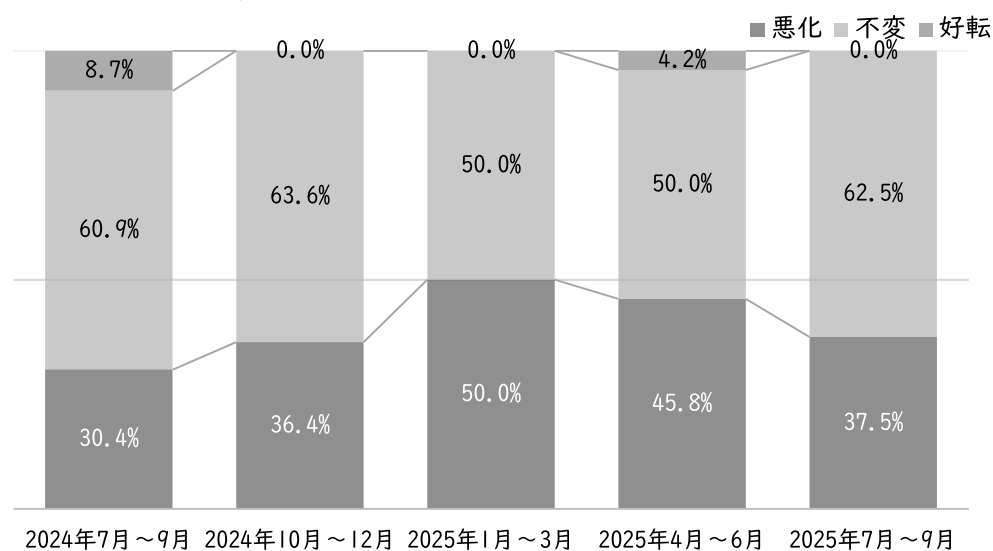
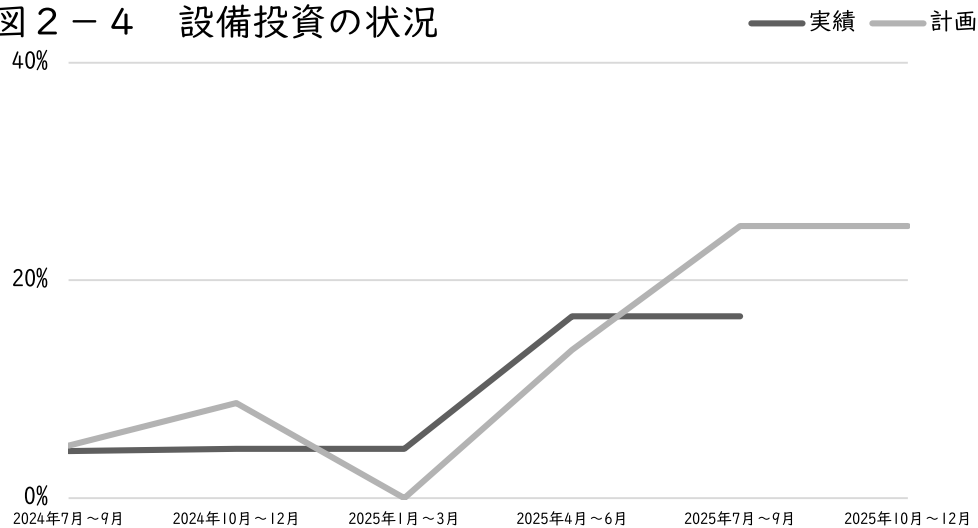


図 2－4 設備投資の状況



(計画)

図 2－5 経営上の問題点の状況（1位と1位～3位）

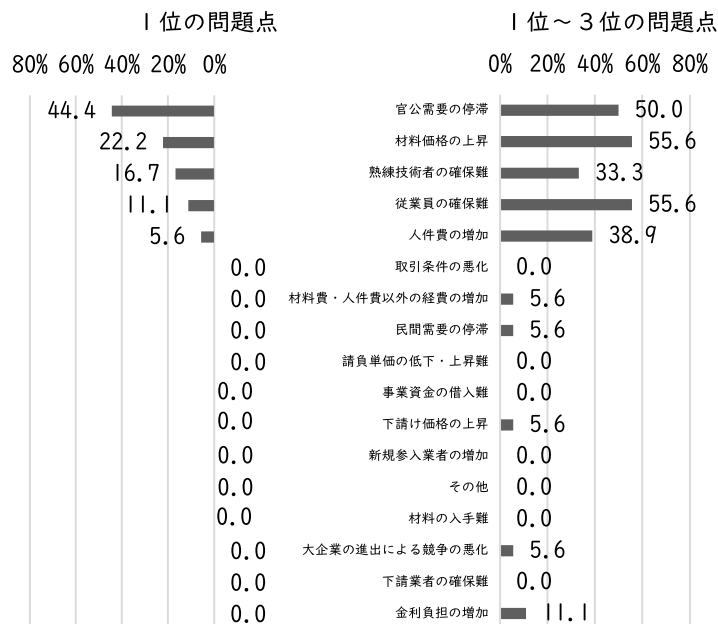


図 2－6 経営上の問題点の推移
（1位の問題点・上位5つ）

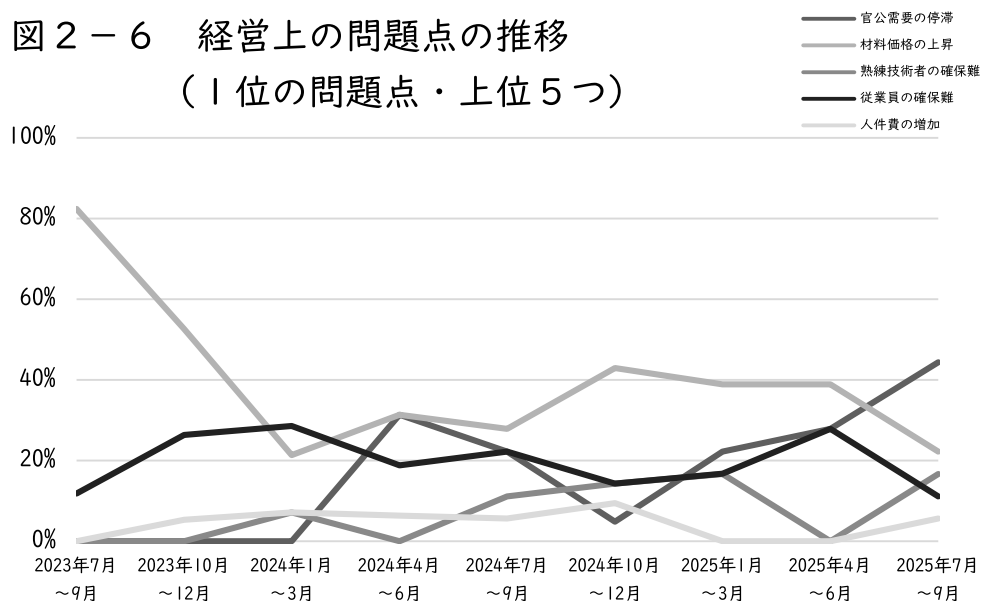


図 2 - 7 完成工事額の状況－前年同期比－

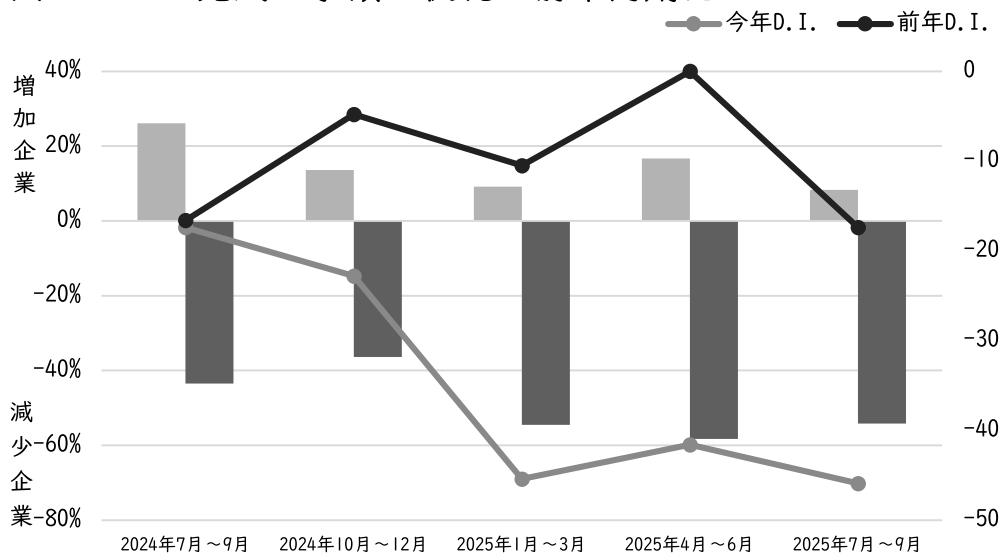
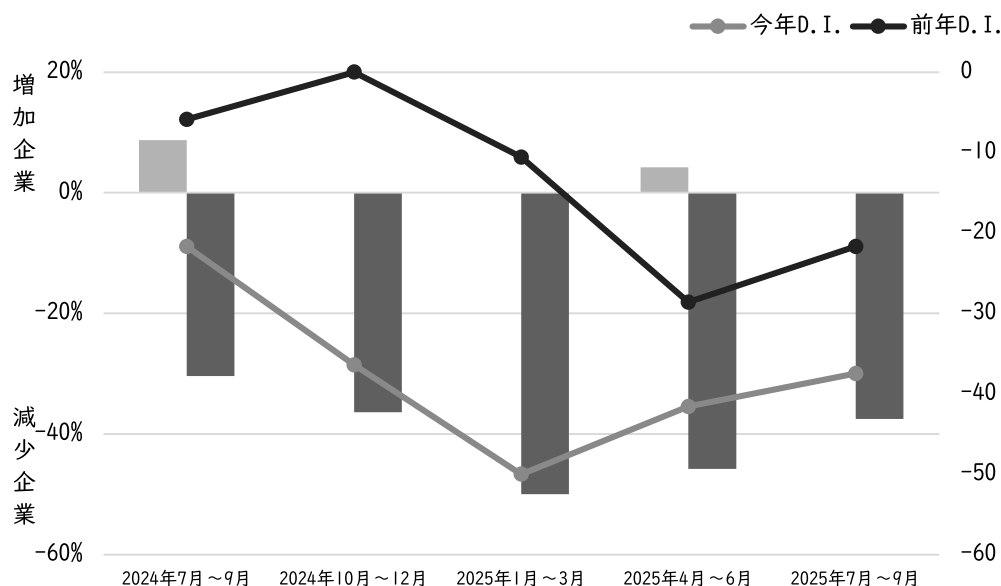


図 2 - 8 採算の状況－前年同期比－



小売業の動向

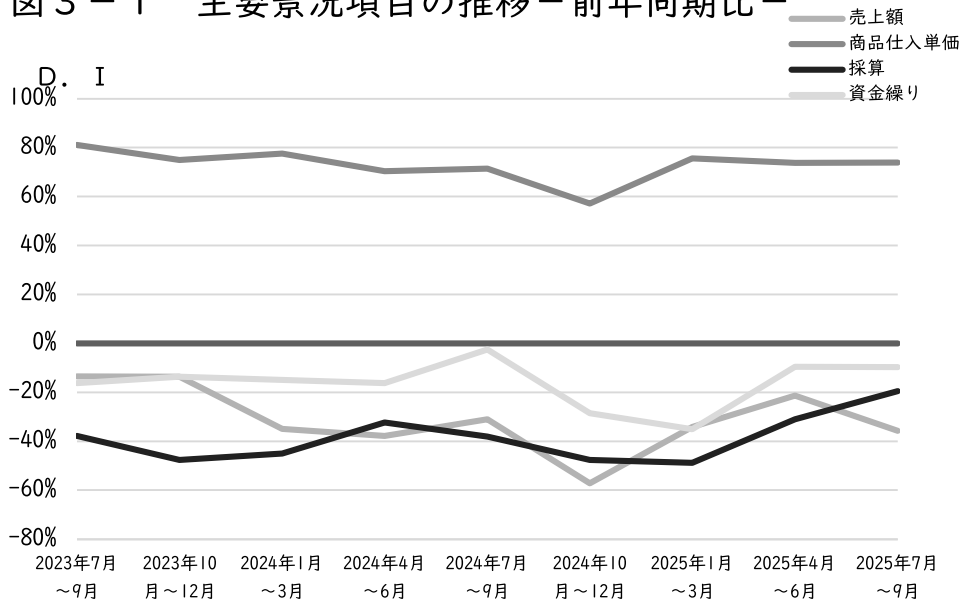
○主要景況項目から見た概要

- ・売上額DI値は、 $\Delta 21.4 \rightarrow \Delta 35.7$ と14.3ポイント下降
(同全国値は、 $\Delta 18.2 \rightarrow \Delta 17.7$ と0.5ポイント上昇)
- ・採算DI値は、 $\Delta 31.0 \rightarrow \Delta 19.5$ と11.5ポイント上昇
(同全国値は、 $\Delta 32.1 \rightarrow \Delta 29.1$ と3.0ポイント上昇)
- ・資金繰りDI値は、 $\Delta 9.6 \rightarrow \Delta 9.7$ と0.1ポイント下降
(同全国値は、 $\Delta 20.1 \rightarrow \Delta 19.8$ と0.3ポイント上昇)

今期は、売上額DIと資金繰りDIでマイナス幅が拡大し、採算DIでマイナス幅が縮小した。

来期は、売上額DIと採算DIでマイナス幅が縮小し、資金繰りDIでマイナスからゼロが見込まれる。

図 3 - 1 主要景況項目の推移－前年同期比－



項目 \ 期	2024年4月～6月	2024年7月～9月	2024年10月～12月	2025年1月～3月	2025年4月～6月
売上額	$\Delta 37.9$	$\Delta 31.0$	$\Delta 57.2$	$\Delta 34.2$	$\Delta 21.4$
原材料仕入単価	70.3	71.4	57.2	75.6	73.8
採算	$\Delta 32.4$	$\Delta 38.1$	$\Delta 47.6$	$\Delta 48.8$	$\Delta 31.0$
資金繰り	$\Delta 16.2$	$\Delta 2.4$	$\Delta 28.6$	$\Delta 35.0$	$\Delta 9.6$

図 3 - 2 売上額の状況－前年同期比－

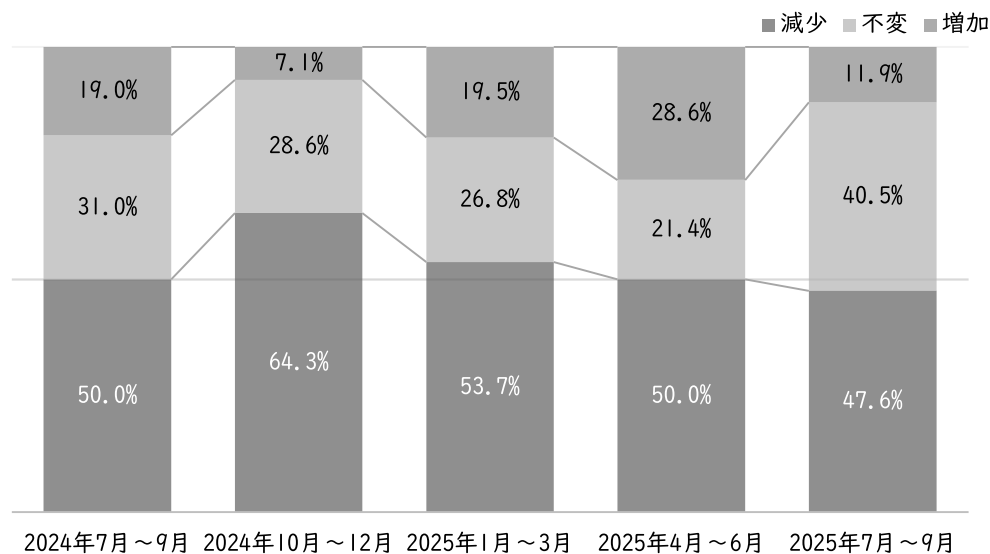


図 3 - 3 採算の状況－前年同期比－

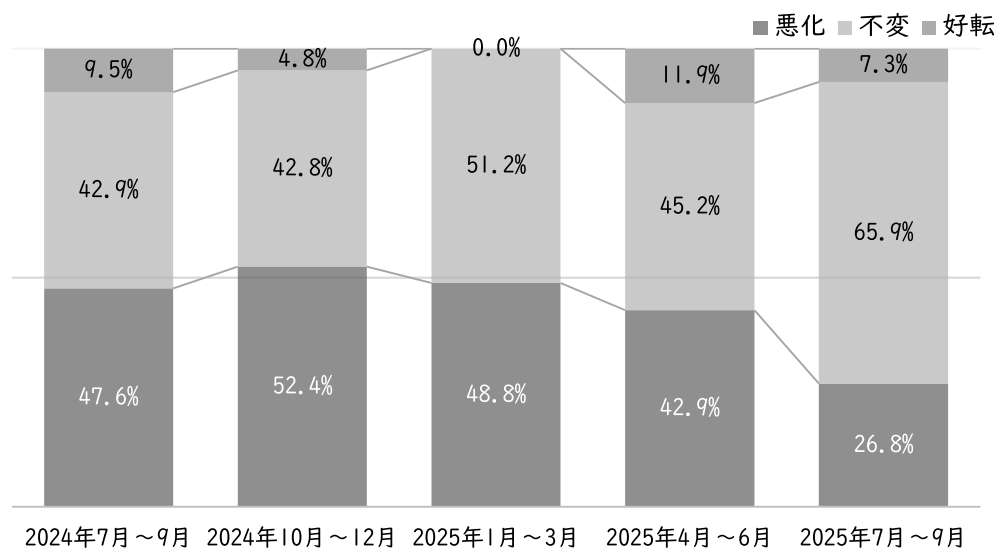


図3－4 設備投資の状況

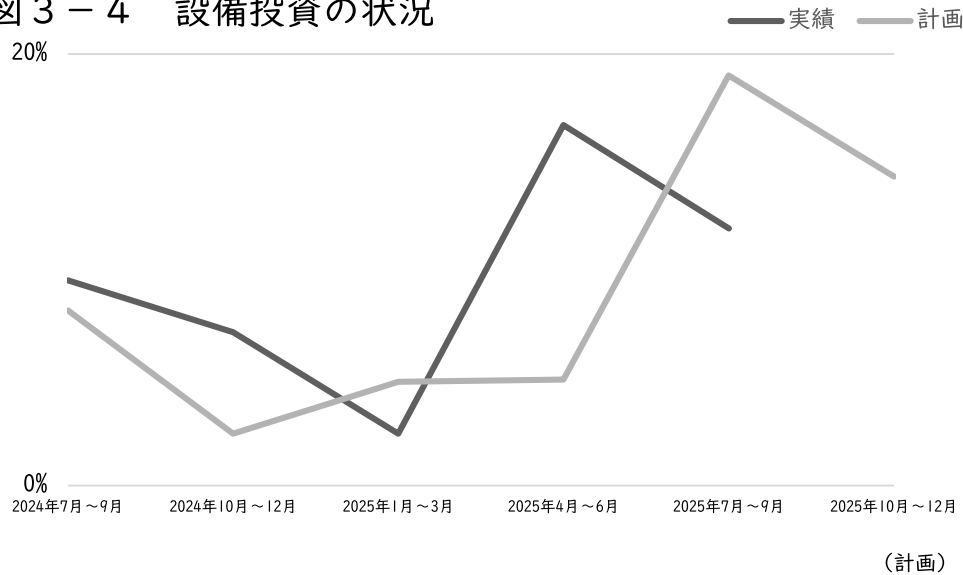


図3－5 経営上の問題点の状況（1位と1位～3位）

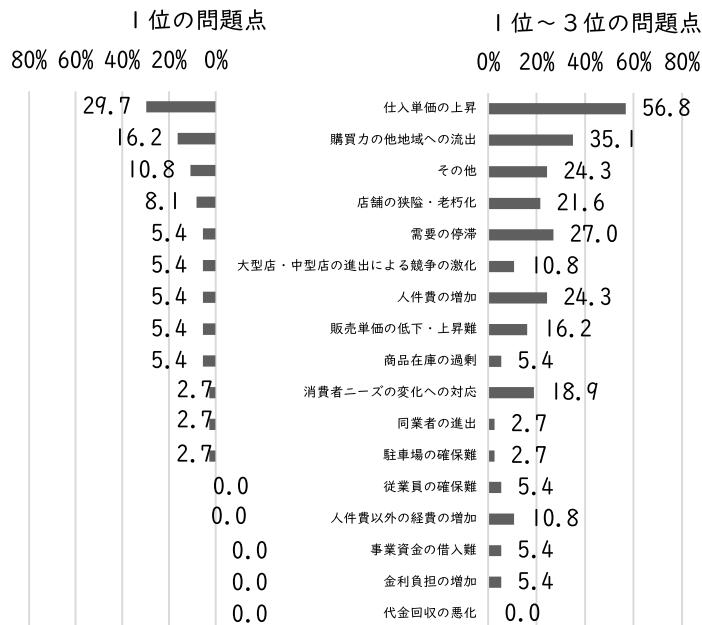


図3－6 経営上の問題点の推移
（1位の問題点・上位5つ）

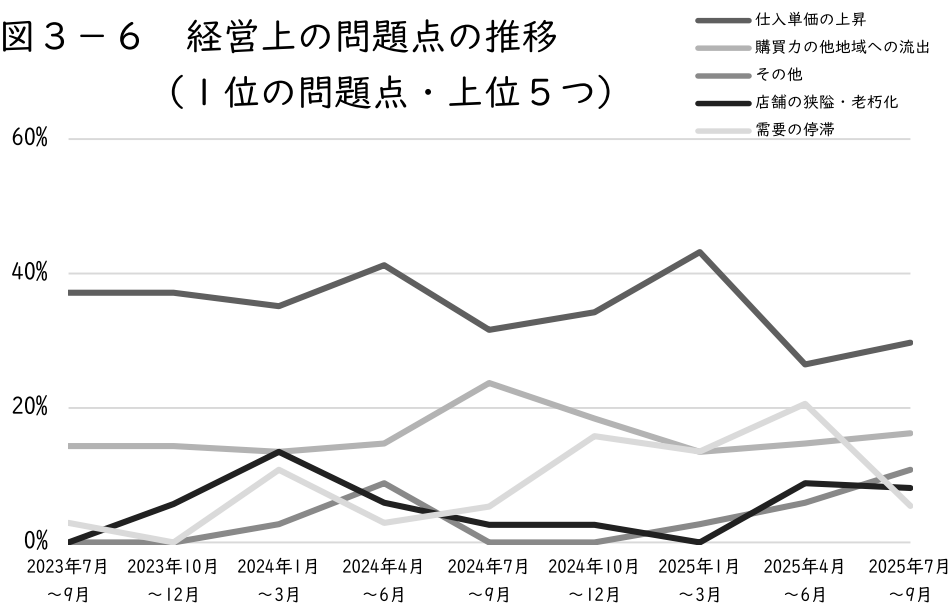


図3-7 売上額の状況－前年同期比－

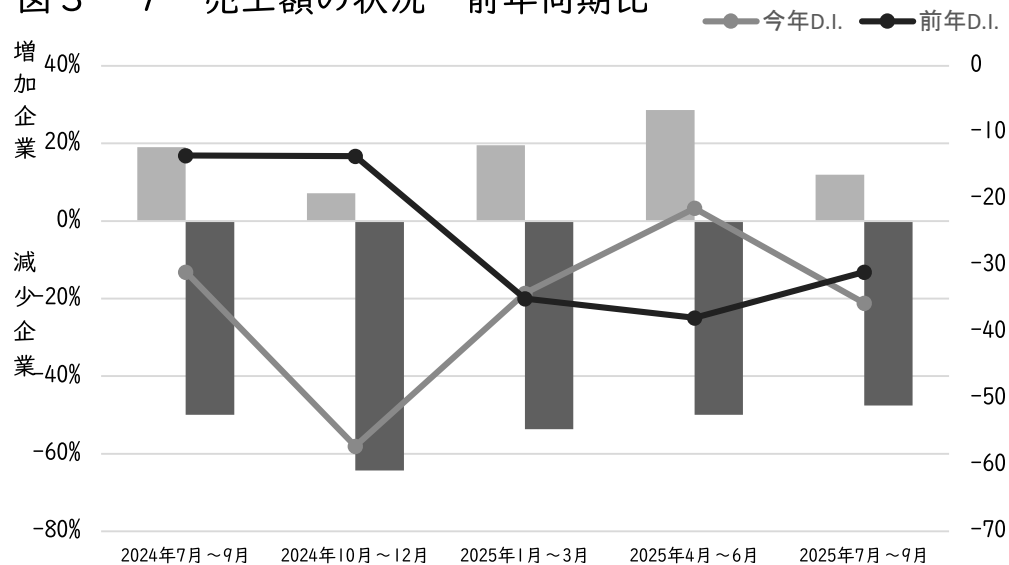
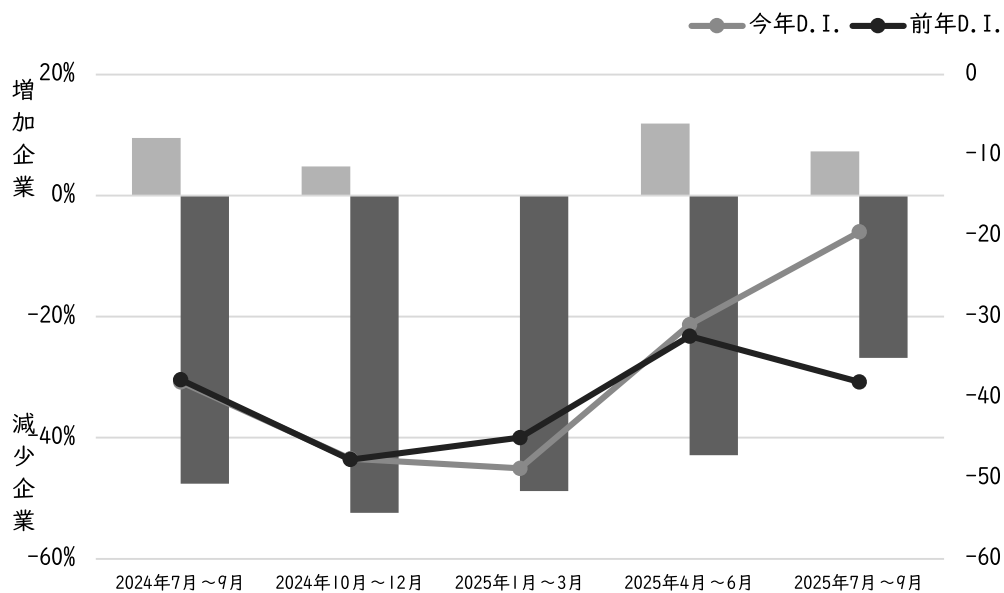


図3-8 採算の状況－前年同期比－



サービス業の動向

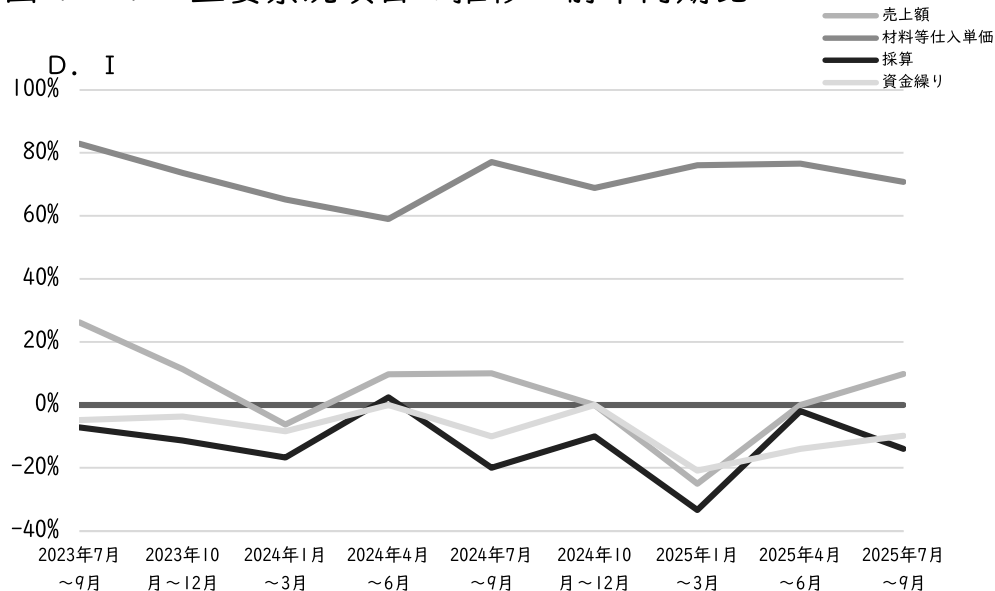
○主要景況項目から見た概要

- ・売上額DI値は、.0→9.8と9.8ポイント上昇
(同全国値は、△3.2→△.9と2.3ポイント上昇)
- ・採算DI値は、△2.0→△14.0と12.0ポイント下降
(同全国値は、△21.9→△20.8と1.1ポイント上昇)
- ・資金繰りDI値は、△14.0→△9.8と4.2ポイント上昇
(同全国値は、△11.6→△10.2と1.4ポイント上昇)

今期は、売上額DIでゼロがプラスとなり、採算DIでマイナス幅が拡大し、資金繰りDIでマイナス幅が縮小した。

来期は、売上額DIがマイナスに悪化し、採算DIと資金繰りDIでマイナス幅の縮小が見込まれる。

図４－Ⅰ 主要景況項目の推移－前年同期比－



項目 \ 期	2024年4月～6月	2024年7月～9月	2024年10月～12月	2025年1月～3月	2025年4月～6月
売上額	9.7	10.0	0.0	△ 25.0	0.0
原材料仕入単価	59.0	77.1	68.8	76.1	76.6
採算	2.4	△ 20.0	△ 10.0	△ 33.3	△ 2.0
資金繰り	0.0	△ 10.0	0.0	△ 20.8	△ 14.0

図 4 - 2 売上額の状況－前年同期比－

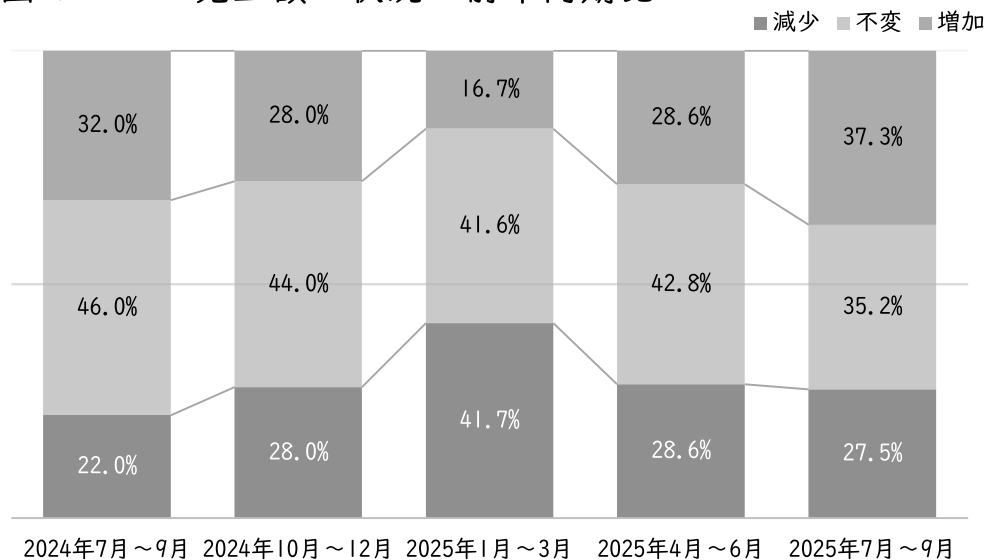


図 4 - 3 採算の状況－前年同期比－

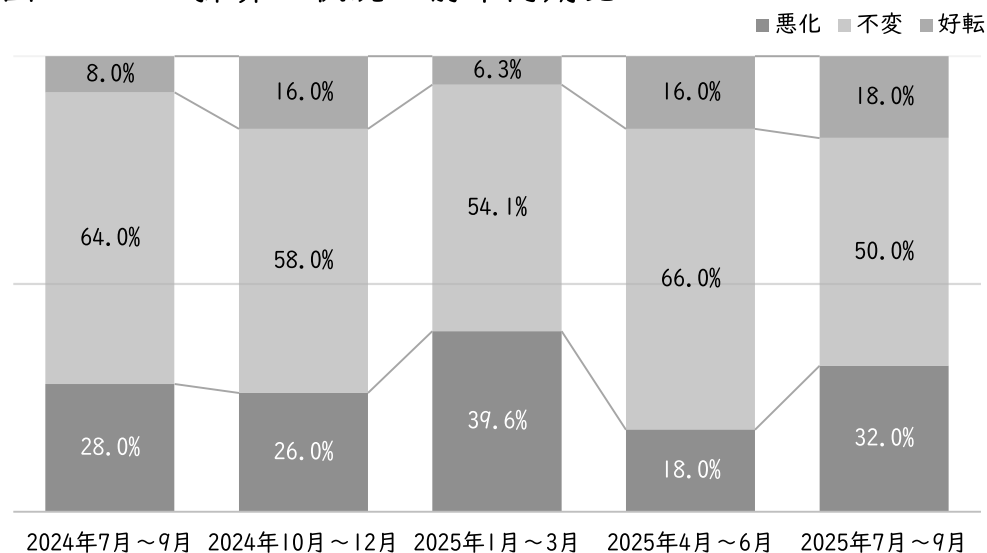


図 4 - 4 設備投資の状況

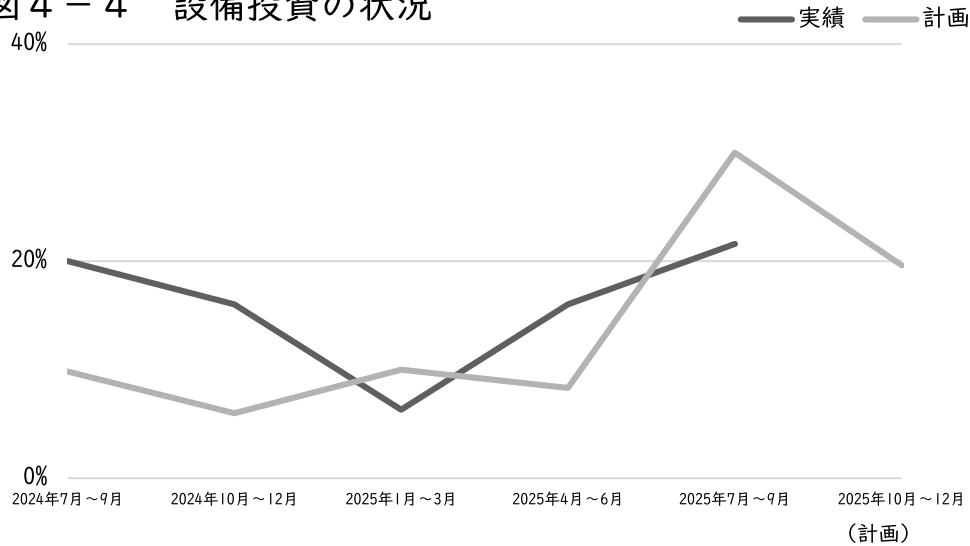


図 4 - 5 経営上の問題点の状況（1位と1位～3位）

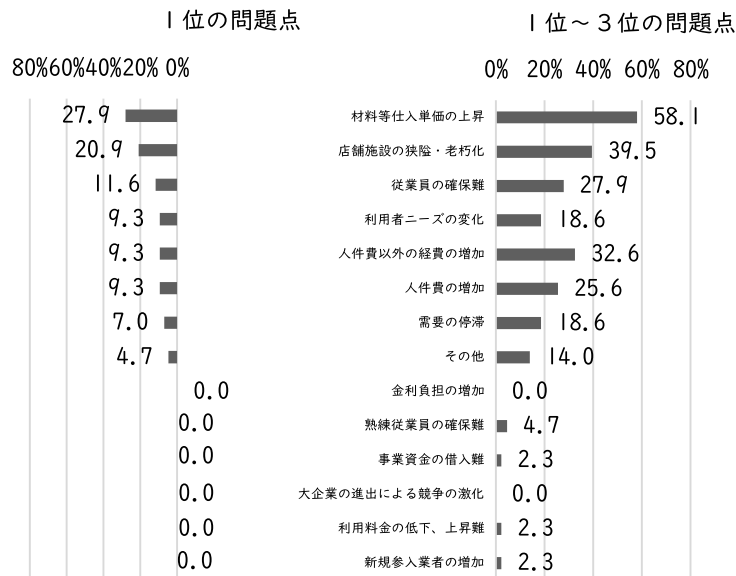


図 4 - 6 経営上の問題点の推移
（1位の問題点・上位5つ）

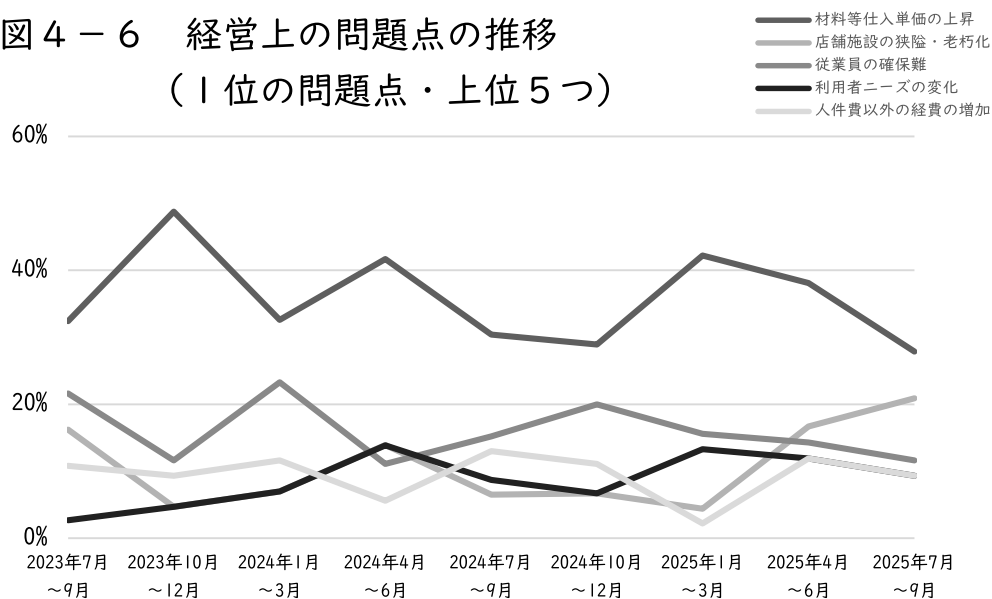


図 4 - 7 売上額の状況－前年同期比－

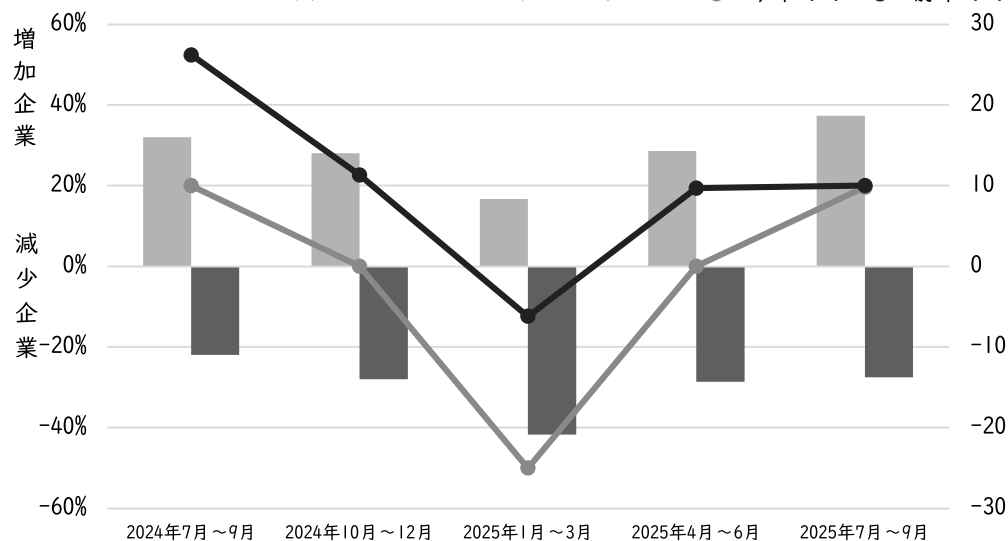
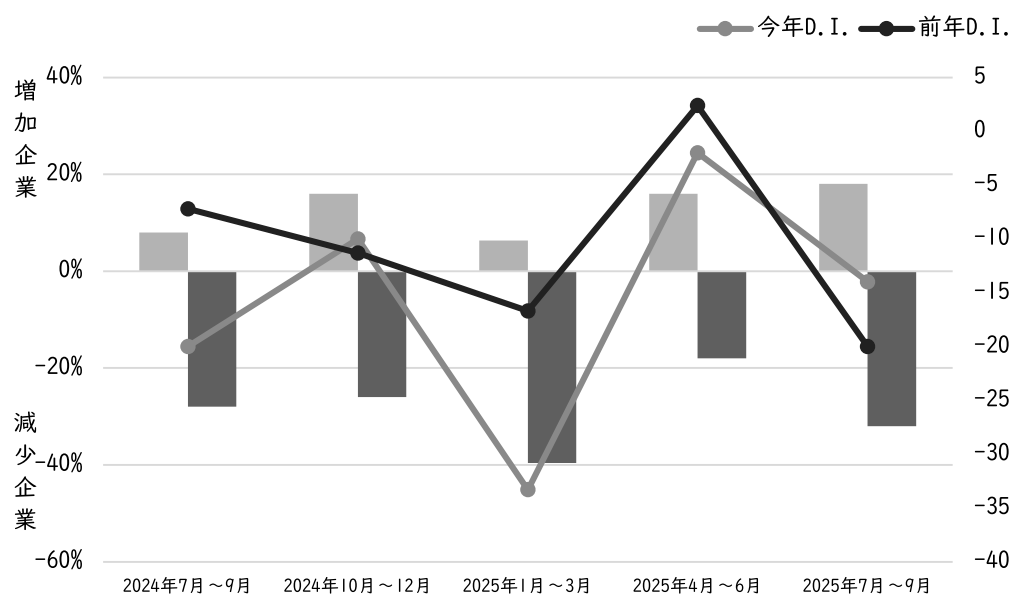
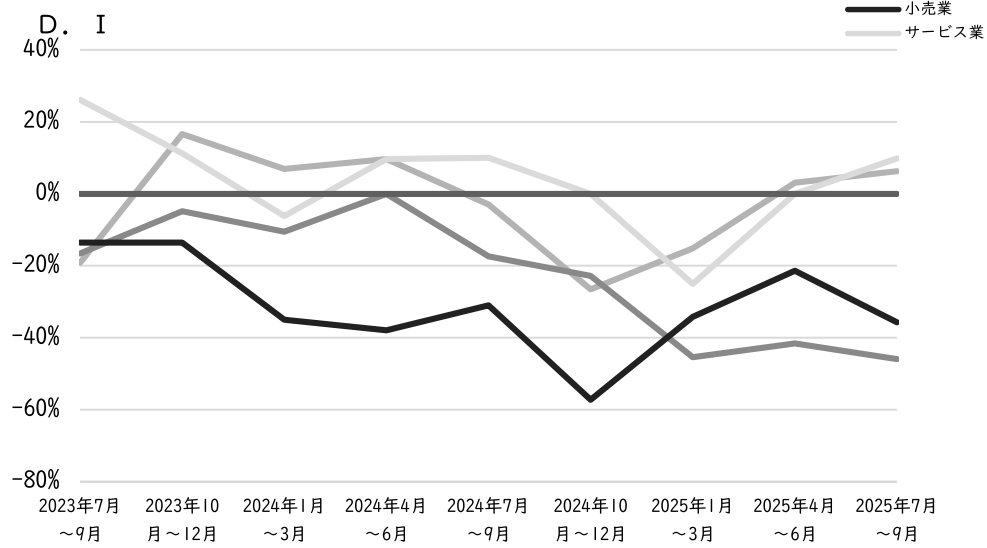


図 4 - 8 採算の状況－前年同期比－



全産業の動向

全産業 売上（完成工事）額の推移－前年同期比－



全産業 採算の推移－前年同期比－

